

関宿地域にコウノトリを！

～いちいのホールにコウノトリのはく製を設置～

野田市が、今年度までに放鳥し活動している9羽のコウノトリは、現在、関東地域を中心に活動しており、市内の江川地区を始めとする水田にも頻繁に飛来しているところである。2017年（平成29年）放鳥した「ヤマト（オス）」は、昨年2月から長期に渡り、江川地区に滞在している。

また、昨年9月には、令和元年に放鳥したカズ（オス）、レイ（メス）をはじめ、令和2年放鳥した「たいよう（オス）」や渡良瀬遊水地で生まれた「わたる（オス）」も、木間ヶ瀬地区に飛来、数日間滞在しており、関宿地域においてもコウノトリへの関心が高まってきている。

そこで、昨年7月の捕獲中の事故により死亡した幼鳥2羽について、生物多様性の啓発を目的として、はく製を作成した。一体は、一昨年からコウノトリが飛来するようになった関宿地域に営巣する期待を込めて、いちいのホールの1階フロアへ、3月11日に設置をした。もう一体は、同日（3月11日）、今年コウノトリの飼育を始める予定である埼玉県鴻巣市へ寄贈したところである。

なお、今年も他施設で飼育されているペアの卵を野田市の飼育ペアに預け、ふ化させる計画であり、卵の移動から巣立ちまで順調に進めば、これまで同様に幼鳥の放鳥を行いたいと考えている。

【展示概要】

設置場所：野田市東宝珠花 237 番地 1
いちいのホール1階フロア
(別添写真のとおり)

【鴻巣市へ寄附】

設置予定場所：埼玉県鴻巣市 飼育施設建設中
※令和3年秋に飼育開始予定

【放鳥9羽の移動状況】（2021年3月29日現在）

未来（メス）	：茨城県神栖市付近（2021年3月26日現在）
翔（オス）	：青森県東北町付近
きずな（オス）	：宮城県川崎町付近（2021年3月15日現在）
ひかる（オス）	：栃木県小山市付近
ヤマト（オス）	：野田市こうのとりの里付近
りく（オス）	：佐賀県伊万里市付近（2021年2月4日現在）

レイ（メス） : 栃木県小山市付近
カズ（オス） : 秋田県男鹿市付近（2021年3月24日現在）
たいよう（オス） : 静岡県浜松市付近（2021年1月25日現在）

※「未来」はGPSが不通となっている。「きずな」と「カズ」についてはGPSが外れていることを確認している。「りく」と「たいよう」は最初からGPSを装着していない。

問合せ＝みどりと水のまちづくり課・内線 2692

野 田 市